

GOLDMAN LANDCRUISER/LX570 CRUISE

取付説明書



■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■

この度は当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なってください。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- 本製品を取付ける際には、車両を必ず平らな場所に停めて作業を行なってください。●取付け作業は2名以上で行なってください。●サイドブレーキを引き、必ずエンジンを停止させてください。
- 両面テープ、モール等を貼り付ける場合には、本製品貼付面及び車両側貼付面を必ずホワイトガソリン等の脱脂材で清掃してください。また両面テープ貼付け後、24時間以内の洗車は絶対に避けて下さい。(剥がれの原因になります)
- 両面テープ モール等の再使用はしないでください。特に気温の低い日、雨等の湿気の多い日に取付ける場合には、ドライヤーで両面テープ貼付面を温め、乾燥させてから貼り付けてください。
- プライマーを使用する場合には、必ず注意事項を読み作業を行なってください。
- 電装品が関係する商品の場合には必ずバッテリーのマイナス端子を外し、作業を行なってください。

プライマー (N200PAC) 接着促進剤 ⚠ 取扱注意

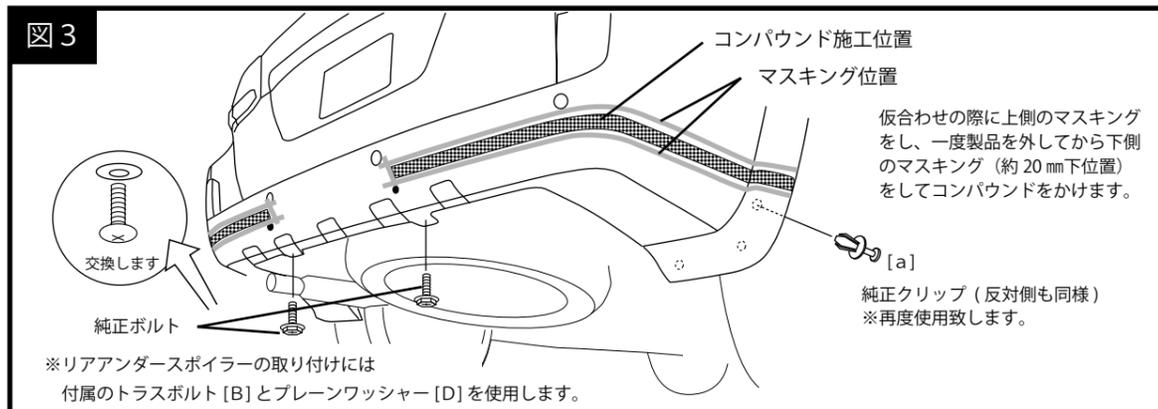
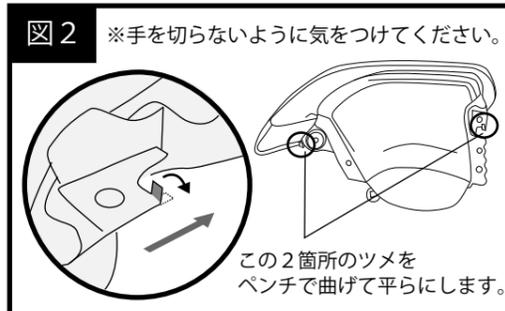
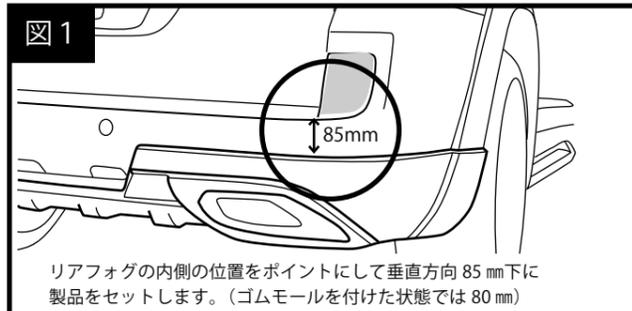
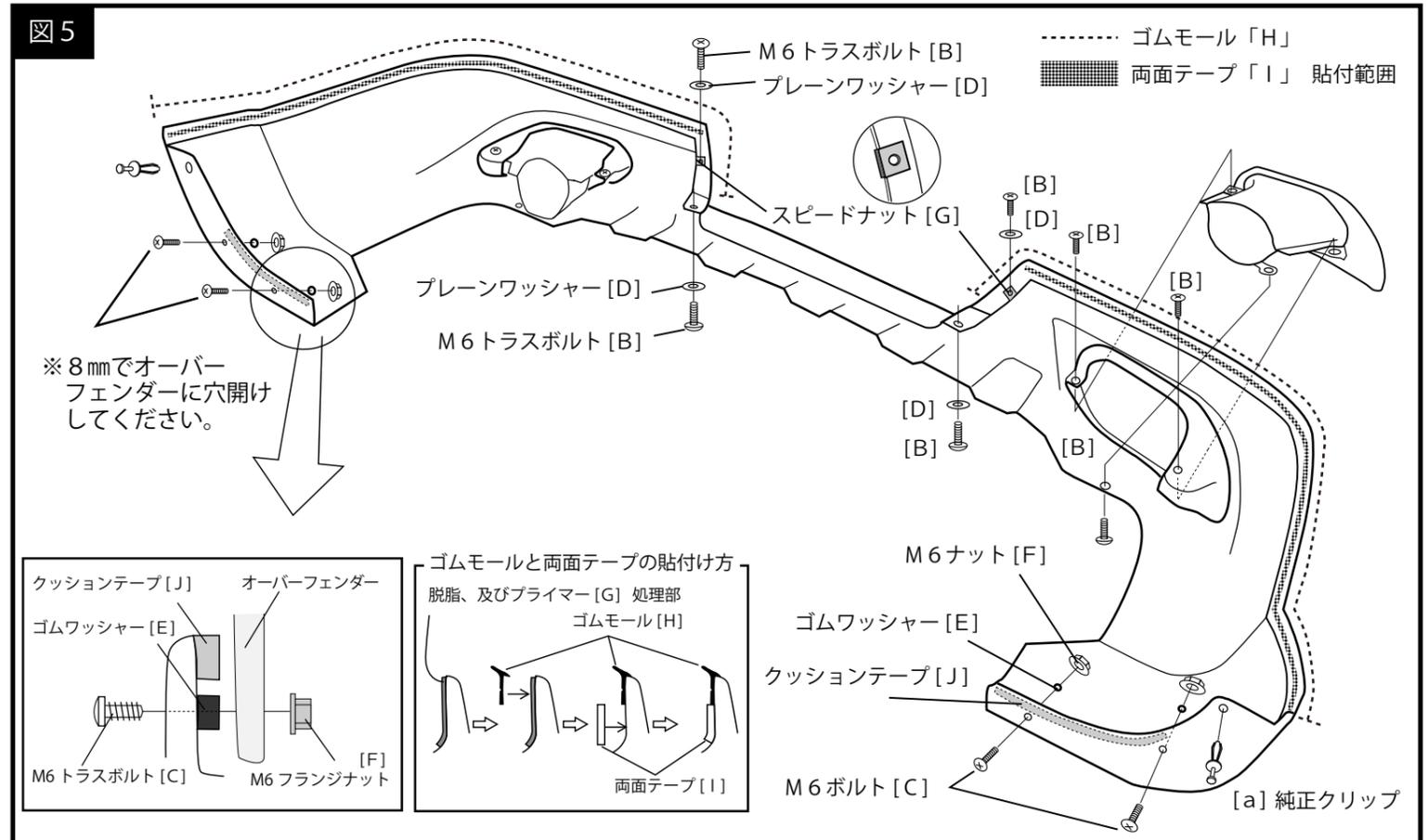
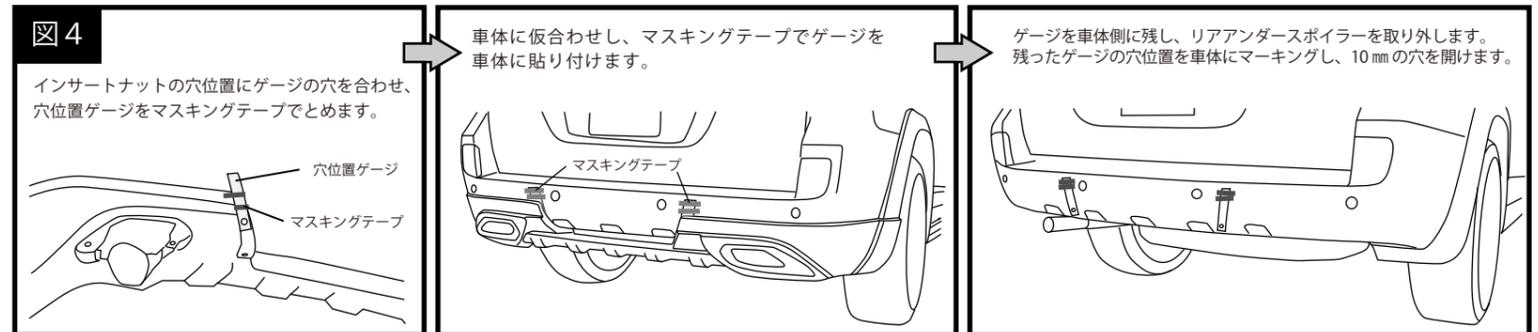
- 塗布後は10分以上乾燥させてください。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

Rear Under Spoiler (ver. 2) / for Over Fender

リアアンダースポイラー (バージョン2) オーバーフェンダー対応

■ リアアンダースポイラーの取付け ■ ※ ゴールドマン専用オーバーフェンダーを先に取付けてから、リアアンダースポイラーの取付け作業を行ってください。

1. リアアンダースポイラーを塗装/取付ける前に必ず車両に仮合わせを行なって下さい。(図1)
2. 純正マフラーをカットし、LSフィニッシャー開口位置にあわせてマフラーカッターの溶接、または純正マフラーの加工を行なって下さい。(LX570のみ)
3. ボディコート処理をしている車両は、マスキングをして両面テープ貼付け位置を塗装用コンパウンドで除去します。(図3)
4. 付属の穴位置ゲージ(別紙)を使用して、リアバンパーとオーバーフェンダーに穴開けをします。(図4、5)
5. 純正リアバンパーとオーバーフェンダーから、ビスを取り外します。(※オーバーフェンダーから外すクリップ[a]はリアアンダースポイラーの取付けに再使用します) (図3)
6. レクサス純正LSフィニッシャー「A」の2箇所のツメをペンチ等で平らに折り曲げます。(図2)
7. リアアンダースポイラーにレクサス純正LSフィニッシャー「A」をトラスボルト「B」にて取付けます。(図5)
8. リアアンダースポイラーにスピードナット「G」を取付けます。(図5)
9. ゴムモール「H」両面テープ「I」を貼り付けます。(図5)
※車体及びリアアンダースポイラーのゴムモール、両面テープ貼付け面は、ホワイトガソリン等で必ず脱脂し、PACプライマー「K」を塗って下さい。
10. 同様に、クッションテープ「J」・ゴムワッシャー「E」を貼り付けます。(図5)
11. 手順7で貼り付けた両面テープの剥離紙の両端を、剥がしやすくするために3~4cmほど剥し表面に出し、リアアンダースポイラーを車体に取り付け、残りの全箇所を仮締めします。
12. 両面テープの剥離紙をすべて剥し、リアアンダースポイラーを車体に圧着させます。
13. 最後に、手順9で仮締めしていた箇所を本締めして完成です。



構成部品表	A	LSフィニッシャー(R,L)	各1	E	ゴムワッシャー	4	I	両面テープ t1.2	2
	B	トラスボルト M6 x 15	10	F	フランジナット M6 (大)	4	J	クッションテープ	1
	C	トラスボルト M6 x 20	4	G	スピードナット	2	K	PACプライマー(N200)	1
	D	プレーンワッシャー (大)	4	H	ゴムモール(ブラック、グレー 車体色により選択)	各1	L	穴位置ゲージ	1

DAMD Inc.

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1
 TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
<http://www.damd.co.jp>